

脳神経外科に受診中の患者さんへ

臨床研究の実施に関するお知らせ

現在脳神経外科・脳神経内科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用や他の研究機関への提供を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

●研究課題名

活動性悪性腫瘍合併脳梗塞に対する血管内再開通療法の多施設共同後ろ向き観察研究（The Endovascular Stroke thrombectomy for Patients with active Oncologic Illness aiming at Recovery [ESP01R] Registry）

●研究の目的

発症または最終健常確認時刻から 24 時間以内の急性期脳梗塞患者で、活動性悪性腫瘍を合併していた患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析することにより、血管内再開通療法の、①有効性を評価するための適切な転帰指標を確立し、②内科治療と比較した効果および安全性を評価し、より良い治療法を確立することを目的としています。

●対象となる患者さん

2018 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間、当院に入院され、血管内再開通療法を受けられた活動性悪性腫瘍を合併していた患者さん。

●研究予定期間：2025 年 7 月 1 日※から 2030 年 12 月 31 日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

●使用させていただく試料・情報

年齢、性別、既往歴・併存疾患、画像検査、治療経過、臨床転帰等のカルテ情報

●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送や FAX 等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）

筑波大学附属病院 脳卒中科

代表者名：早川 幹人

住所：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話：029-853-3220 （平日 8:30～17:15）

●研究事務局（本研究全般の窓口）

同上

●研究協力機関

当院を含む日本脳神経血管内治療学会教育研修施設（かつて教育研修施設であった施設を含む）、および同学会員の所属施設のうち、本研究への協力を希望する施設

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科

研究責任者：太田 剛史

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

電話：078-302-4321 （平日 8:30～17:15）

2025 年 6 月 27 日作成 第 1.0 版